

## 「ソウル国立大学からの医師・看護師による

### 本学医療技能シミュレーション室見学」報告書

医療技能シミュレーション室副室長 駒澤伸泰

2017年3月17日にソウル国立大学からの教員3名が本学附属病院の医療技能シミュレーション室を訪問されましたので報告致します。

#### ①経緯と目的：

ソウル国立大学の卒前卒後医学教育にシミュレーション教育を導入する必要があり、国外視察の必要が出来たそうです。そして、第12回日本医学シミュレーション学会総会（2017年3月18-19日、島根大学）に参加する際に、「PubMed文献検索でシミュレーション教育および開発に関する報告が多い大阪医科大学を前日に訪問したい」と私に連絡がありました。関係部署（内山病院長、林室長、中山国際交流センター）に報告し、許可をいただいた後、受け入れを承諾いたしました。

#### ②訪問者：

当初は政府関係者、ジャーナリストも同行予定でしたが、交通の関係で断念し、下記3名と通訳の4名が訪問されました。

1. Kyoung-Hee Sohn MD, Assistant Professor/ Department of Public Health Medical Service & Internal medicine/Seoul National University Hospital
2. Min-Sun Kim MD, Assistant Professor / Department of Public Health Medical Service& Department of Pediatrics/Seoul National University Hospital
3. Eun-Kyung Kang, Nurse, Master / Department of Public Health Medical Service/Seoul National University Hospital

#### ③紹介内容：

副室長駒澤は医学シミュレーション学会理事であり、訪問翌日の第12回日本医学シミュレーション学会（3月18日、19日）でも鎮静指導者養成講習会を開催し、シンポジウムでも「多職種連携教育とシミュレーション」について登壇するため、3月17日の訪問は、シミュレーション室の運営と課題等を中心に紹介しました。

1 当院のシミュレーション室は 24 時間利用可能であること、医学教育だけでなく看護師教育にも広く使用されていること、について述べ、意見交換を行いました。活動内容の理解と透明化のために年報作成や定期的なユーザーミーティングが必要であることを伝えました。

2 森山助教とともに、シミュレーション室を案内し、様々なシミュレーター（タスクトレーナー、人型マネキン）があるか、を紹介しました。腹腔鏡シミュレーターについては操作を体験してもらいました。全てのシミュレーション教育は経験型学習であり、学習目標を定めること、高価なシミュレーターを集めるよりも指導技術を磨くことが重要であると伝えました。

3 また、副室長の行っているシミュレーション教育について紹介を求められました。「卒前教育における院内急変対応教育」、「卒後専門医教育」、「中心静脈穿刺」、「困難気道管理」、「鎮静管理」、「手術室における多職種連携教育」の紹介を行いました。

4 シミュレーション教育の構築についても質問があり、ハワイ大学シミュレーション留学と Society of Simulation and Healthcare の Certified Healthcare Simulation Educator 資格とその概要について述べました。米国と日本では医療文化が異なり、それぞれの国や地域の医療文化に合わせたシミュレーション教育の構築が必要であること。日本の医療文化と医学教育に即したシミュレーション教育を開発していく意志を伝えた大変共感されていました。

さらに提供資料として、日本語通訳が翻訳可能ということで

#### 1、大阪医科大学要覧

#### 2、医療技能シミュレーション室年報 2017

#### 3、大阪医科大学特製キューピー

を差し上げました。

また、2019 年 1 月に開催予定としている第 14 回日本医学シミュレーション学会は大阪医科大学（副室長が会長）開催であることを告げ、よろしければソウル大学でのシミュレーション室の立ち上げの経験等を発表してほしいと依頼した。

#### ④その後：

大阪医科大学から島根へ移動し、18-19日は第12回日本医学シミュレーション学会でのシミュレーションコースの見学や日本における多職種連携教育、生涯教育におけるシミュレーションの現状と課題について紹介しました。

懇親会および総会で駒澤から医学シミュレーション学会の会員に紹介を行いました。

以上報告申し上げます。



#### 記念写真

左から森山助教、Eun-Kyung Kang 教員(看護)、Min-Sun Kim 医師 (小児科)、駒澤副室長、Kyoung-Hee Sohn 医師 (内科)